

まえがき

本書は、枕草子と徒然草で使用される名詞の使用率を比較する視覚的データを提供する。両作品を鑑賞する際に本データを参照することによって、鑑賞の幅を多少なりともひろげることを目的とする。言語学的、文献学的、歴史学的な考察を行うものではないので、いわゆる結論に当たるものはない。本データをどのように読み解くかは、読み手（本書を片手に両作品を鑑賞される方）に委ねられる。ある意味で、本データは、（現代）アート作品のようなものである。それを（古典）文学作品とコラボレーションさせることで、これまでとは違った文学鑑賞が可能になるかもしれない。一種の遊びであり、分析的に作品を読むのではなく、脱線を厭わず遊び心をもって読むためのツール（おもちゃ）となることを企図している。

本書が提供する視覚的データは、作品中での名詞の使用率に基づくスキャタプロット、バーチャート、デンドログラムである。スキャタプロットについては、プロットの対象とする名詞を、大局的視点で抽出したものと局所的視点で抽出したものを作成した。なお、これらの図の作成には、統計解析のためのソフトウェア R、および、R のグラフィックスパッケージである ggplot2^[1] を使用している。

本書の構成は、次の通りである。

- 1 章 本書で取り扱う語の一覧を示す。
- 2 章 語の使用率に基づくスキャタプロット、バーチャート、デンドログラムを示す。これらは、大局的視点によるものである。
- 3 章 局所的視点によるスキャタプロットを示す。本書の中核となる部分である。
- 4 章 使用率に基づいて語を並び替えた表を示す。

なお、本書は図表を中心に構成されているが、図表の参照に先立って、各章の解説に目を通していただきたい。

2015 年 1 月

斉藤康彦

目 次

まえがき	i
1 章 語の一覧	1
2 章 俯瞰図	17
2.1 スキャタプロット	18
2.2 バーチャート	24
2.3 デンドログラム	28
2.4 グループ別のスキャタプロット ...	31
3 章 近傍図	37
4 章 使用率に基づく語の整列	185
参考文献	202

